

鹿野婦人会 再結成70周年企画
鹿野公民館講座 鹿野おもてなし塾 合同開催

琴・尺八コンサート

筑紫歌都子先生のふるさとで奏でる



写真：筑紫歌都子

筑紫 純子
田中 歌澄
宮本 歌穂湖
松浦 歌朋
秋山 歌南純
堀田 晃童

周南市鹿野が生んだ女流音楽家の筑紫歌都子先生（1904-1984）が作曲された名曲を
琴の音と共にご紹介します。 筑紫会の有志による琴のしらべをご堪能ください。

2022年 10月 8日 (土) 午後2時～3時半

会場：漢陽寺 (周南市大字鹿野上2872)

【お問い合わせ】 090-2001-1130 (有国)

参加協力費をお願い申し上げます。
高校生以下は無料

主催：周南市連合婦人会 鹿野婦人会・鹿野おもてなし塾・周南市観光ボランティアガイド鹿野班
共催：周南市教育委員会・周南観光コンベンション協会・鹿野地区女性団体連絡協議会・漢陽寺
後援：周南市・明るく元気な鹿野をつくる会・鹿野教育会・鹿野町商工会

周南市鹿野が生んだ女流音楽家 筑紫歌都子 ちくし かつこ

1904(明治37)年、山口県都濃郡鹿野(現在：周南市鹿野)に生まれる。5歳から三味線を弾きはじめ、才能が開花し天才少女の名は福岡県の家庭音楽会 坂本五郎会長まで届き、坂本家の養子となり福岡県に移住。14歳で琴を弾き始め、以降バイオリン・大正琴・ピアノ等マスターする。1923(大正12)年処女作「月光幻想曲」を作曲。一度曲を聴くとその場で譜面にし即演奏という天才的才能を持ち、三絃譜の音符なども考案。1937(昭和12年)東京へ拠点を移し尺八奏者の福田蘭童氏らと活動。1945(昭和20)年鹿野に疎開、終戦後琴の教室を開き演奏者を養成する。1945(昭和23)年福岡県へ帰還。1949(昭和24)年筑紫会を設立。全国で有数の琴の会に発展し現在へ続く。1972(昭和47)年藍綬褒賞を受章。1984(昭和59)年死去。作曲数：300曲以上



バイオリンで作曲中の筑紫歌都子先生



〈筑紫純子〉

荒城の月夜奏曲
祝の曲 黒田節夜奏曲
菜鼓火
ひまわり
菅公
流れ

【曲目】

筑紫歌都子先生のふるさとで奏でる

琴・尺八コンサート

令和四年十月八日 鹿苑山 漢陽寺

【出演】

筑紫純子
筑紫会 三代目宗家後継

田中歌澄
筑紫会 飛梅司大師範
筑紫鶴の会 会主(周南市鹿野出身)

宮本歌穂湖
筑紫会 理事(周南市在住)

松浦歌朋
筑紫会 飛梅司大師範
筑紫華朋会 会主

秋山歌南純
筑紫会 大師範

堀田晃童(尺八 琴古流)

新型コロナウイルス感染症拡大防止への協力をお願いします。

※発熱や体調不良の症状がある場合は来場をご遠慮ください。マスクの着用、手指の消毒などご協力ください。